

高校公民プリント（過去問類似）

青年期と現代社会 No.5

名前

得点

/10

問1 情報技術の進展に伴い、労働環境や個人の意識にも変化が生じている。日米の意識調査によると、日本の就業者の約7割が人工知能の普及によって自身の仕事が代替されると懸念しているものの、具体的な対応や準備を「特に行わない」とする割合は半数を超え、アメリカの2倍以上となっている。このような、新しい技術への適応や活用能力の差が、将来的に個人の雇用や所得における不平等を固定化・拡大させる要因となることが懸念されている。この、情報通信技術の利用機会や活用能力の違いによって生じる社会的・経済的な格差を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. フィルター・バブル 2. デジタル・デバイド 3. フェイク・ニュース 4. テクノ・ストレス

問2 自我が欲求不満や葛藤による不安に直面した際、無意識のうちにその不安を和らげ、自己の崩壊を防ごうとする心の適応の働きを総称して何というか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 回避行動 2. 防衛機制 3. 攻撃行動 4. 逃避行動

問3 一人の女性が一生の間に産むと見込まれる子どもの平均数の推計値であり、現代日本における人口減少や家族の変容、少子化の進行度合いを測る指標として用いられる統計上の用語は何か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 社会保障給付費 2. 生産年齢人口 3. 合計特殊出生率 4. 老年人口比率

問4 現代社会の特質として、従来の製造業中心の社会から、サービス業や情報・知識の生産が中心となり、理論的知識が社会の主導的な役割を果たすようになった社会の形態を、アメリカの社会学者ベルは何と呼んだか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 脱工業社会 2. 超高齢社会 3. 多文化社会 4. 情報化社会

問5 青年期に差し掛かると、体内で性ホルモンの分泌が活発になり、それによって生殖器以外の部分に男女の身体的特徴が顕著に現れるようになる。この身体的発達の現象を何と呼ぶか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 第二次性徴 2. 第一次性徴 3. 身体的発達 4. 精神的発達

問6 意識調査によると、生活水準が「悪くなった」と感じている人ほど「努力は報われない」と考える割合が高い傾向にあり、1980年代末以降、日本社会における経済的不平等の実態が人々の意識に影を落としていることがうかがえる。現代の日本において、等価可処分所得の中央値の半分に満たない世帯で暮らす人々の割合を示す指標であり、先進国の中でも日本が比較的高い水準にあることから、格差社会の進展を示すものとして問題視されている社会的指標を何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 絶対的貧困率 2. 所得再分配率 3. 高齢者貧困率 4. 相対的貧困率

問7 青年期は、大人としての責任や義務を一時的に猶予された期間（モラトリアム）とされる。この期間において、自己のアイデンティティを模索するために、様々な社会的立場や活動を試験的に試みることを、エリクソンは何と呼んだか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 役割実験 2. 自己確立 3. 自己受容 4. 自己開示

問8 社会調査において、対象となる集団の全体的な傾向を統計的に把握するために、あらかじめ設計された共通の質問項目を用いて、多くの回答者から情報を収集する調査手法を何というか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. アンケート調査 2. インターネット調査 3. オンライン調査 4. モニター調査

問9 グローバル化が進む現代社会において、異なる文化背景を持つ人々との共生が課題となっている。しかし、国籍や人種などの属性を理由に「外国人には自国の文化を理解することは本質的に不可能である」と決めつけ、他者を排除しようとする思考様式が見られる。このように、自己の属する集団の文化や価値観を絶対的な基準とし、それに基づいて他者の文化を否定的に評価・排除する態度を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ステレオタイプ 2. ユーロセントリズム 3. ゼノフォビア 4. エスノセントリズム

問10 青年期における精神的・社会的な自己の目覚めを「第二の誕生」と表現し、一度目は生存するために、二度目は生活するために生まれると説いた、教育論『エミール』の著書で知られるフランスの思想家は誰か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. カント 2. ロック 3. ミル 4. ルソー